

令和3年12月1日
東北運輸局 秋田運輸支局

大型車のホイール・ボルトの点検を実施します。

～ 大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン実施中 ～

近年、大型車の車輪脱落事故が全国で増加傾向にあり、東北地方に発生件数が集中している状況です。秋田県では昨年度に5件発生していますが、いずれも冬タイヤの交換時期に起きています。

このため、秋田運輸支局及び、独立行政法人自動車技術総合機構東北検査部秋田事務所は、本年9月から開始した「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」の一環として、一般社団法人秋田県自動車整備振興会及び会員の方々のご協力のもと、以下のとおり大型車の運転者への指導・啓発を目的とした大型車のホイール・ボルトの取付け状況を確認する街頭点検を実施します。

日 時： 令和3年12月6日(月) 13:00～14:30(予定)

場 所： 道の駅 ふたつ（大型車専用駐車場）
(秋田県能代市二ツ井町小繋泉51)

(注意) 雨天の際は中止する場合がありますので、雨天による街頭点検の中止に関しては、下記の「お問合せ先」まで、ご確認をお願いします。

※ 実施判断は、当日(12月6日月曜日、9:30)に行います。



大型車の車輪脱落の防止等を目的とした街頭点検の様子（イメージ）



秋田運輸支局作成の「車輪脱落事故防止チラシ」

【お問合せ先】

秋田運輸支局 検査整備保安部門 服部、佐々木
電話：018-863-5811（音声案内後2）

大型車ユーザーの皆様へ

令和3年9月

事故ゼロを目指して！

大型車の車輪脱落事故防止キャンペーンの実施

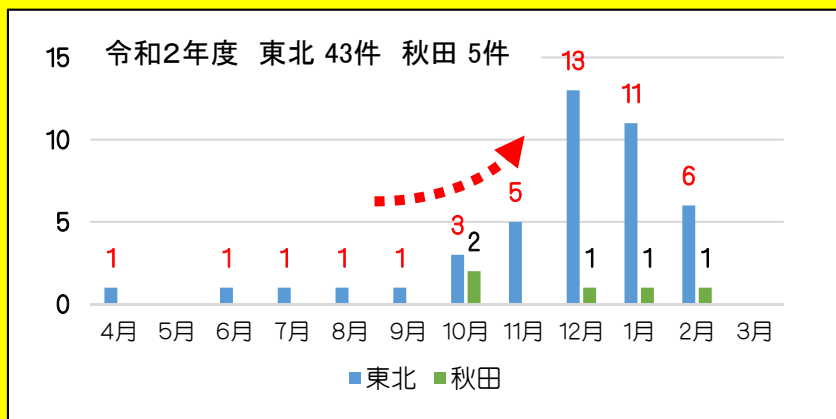
～秋田の大型車の車輪脱落事故を防げ！！～

大型車※のホイール・ナット緩み等による車輪脱落事故が増加している状況を踏まえ、東北地域では令和3年9月から「**大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン**」を実施します。

※大型車とは、車両総重量8トン以上のトラック又は乗車定員30人以上のバス

1. 秋田運輸支局管内の車輪脱落事故の発生状況(令和2年度速報値)

- ・事故発生件数は**5件**(過去最多となった前年度比2件減)
- ・冬期(11月～2月)に多発
- ・特に**タイヤ交換作業が集中する11月の交換車両**に多発
- ・車輪脱着作業後1ヶ月以内に多発
- ・車輪脱落は**全て左後輪**
- ・全てが**トラック**による事故



※令和元年度 東北 48件(過去最多) 秋田 7件(過去最多)

出典：自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

2. 東北地域における車輪脱落事故の傾向と対策の方向性

50～100km走行後に規定トルクで**増し締めを確実に実施**することは、当然ですが、東北地域では**車齢6～9年の車両**で多発している傾向から、

【対策の方向性】

- ・ネジ部・ハブ面の錆・汚れ等の清掃作業を確実に実施
- ・劣化・摩耗が進んだホイール・ボルト及びホイール・ナット等は早めに交換
(錆や汚れを落とし、ネジ部に**エンジンオイル**などを**薄く塗布**してナットを手で回した時、スムーズに回転しない場合は、ネジ部に異常があります。)

・東北運輸局ホームページに車輪脱落事故防止に関する**特別ページ**を開設 ※今後の詳しい取り組み内容と状況は同特別ページをご覧ください。

特別ページ
QRコード



〈問い合わせ先〉

国土交通省東北運輸局秋田運輸支局

検査・整備・保安部門

TEL:018-863-5811(ダイヤルイン「2」)

正しい作業が、防ぐ事故。

徹底しよう! 車輪脱落を防ぐ、4つのルール

お きまりのトルクで
きちんと 締め付けて



規定のトルクで確実な締め付けを

ち ゃんと増し締め
交換後



50~100km走行後に、しっかり増し締めを

な (ナット)
っと見て ボルト触って
さあ出発!



一日一回の日常点検を

い や待てよ? ボルトと
ナットは適正か?



ホイールに適合したボルト、ナットを



左後輪に注意!

車輪脱落の多くが、気がつきにくい「左後輪」で発生しています。左後輪の点検は重点的に行ってください。



ホイールやホイールボルトの錆に注意!

ホイールやホイールボルト、ナットの著しい錆によると思われる車輪脱落が発生しています。著しい錆のあるホイールやホイールボルト、ナットは、交換してください。

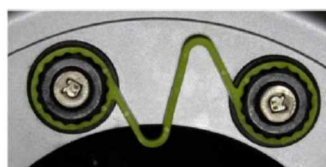


《令和3年3月「自動車の点検及び整備に関する手引き」改正》

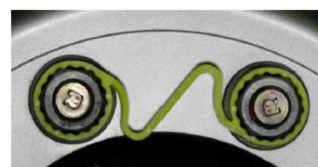
ホイールナットマーカ等を活用した新たな点検方法や車齢4年以上の車両に車輪脱落事故が多く発生していることを踏まえ、ホイール・ボルト及びホイール・ナットの交換目安等が規定されました。



ホイール・ナットへのマーキング例



緩みなしの状態



左右のホイール・ナットが緩んだ状態

ホイールナットマーカの装着例

(ホイール・ナット回転指示インジケーター (ISO方式) 装着の場合)